

7/7 家畜に感謝の気持ちを



豊頃町サポートセンター内にある「家畜感謝の碑」の前で、家畜感謝祭が行われました。家畜感謝祭は畜魂祭とも呼ばれ、牛や豚等の家畜に供養と恵みを感謝することを目的としています。按田町長をはじめ豊頃町農業協同組合（山口良一代表理事組合長）などの各代表が参列し、玉串奉てんを行い、家畜への供養と感謝を捧げました。

7/8 陸上少年団道大会に出場



全道大会の出場挨拶のため、滝佐考星さん（豊小6年）と軍司千夏さん（豊小5年）が按田町長のもとを訪れました。二人は7月24日に苫小牧で行われる「日清食品カップ北海道小学生陸上競技交流大会兼第40回北海道小学生陸上競技大会」に出場します。按田町長は「少しでも上の成績を目指して頑張ってください」と激励しました。

7/12 学校給食に寄付金を活用



岩田地崎・萩原・大進特定建設工事共同企業体からの寄付を、町内の小中学校等の給食で牛乳などの乳製品として提供する取り組みが始まりました。当日は、よつ葉乳業のヨーグルト約300食分が給食時に提供され、今後は8月以降の給食時に、コーヒー牛乳やスライスチーズなどのメニューとして提供される予定です。

6/30 ムービングハウス協会と締結



町と一般社団法人「日本ムービングハウス協会」（本部札幌市・佐々木信博代表理事）が災害協定を結びました。この協定は災害時における応急仮設住宅（ムービングハウス）の建設に関する協力やまちづくりへの取り組みも含めた包括的な連携協定です。ムービングハウスは移動式の木造住宅で短時間で設置でき、一般的な住宅と変わらないため仮設住宅として使用後、別な形で再利用ができるなどの利点があります。按田町長は「自然災害などの被災時に迅速に住宅設備を設置協力いただけることは意義と期待が大きい」とし、佐々木代表理事は「今後、この協定を通じて様々な形で交流の輪が広がれば」と話していました。

7/2 茂岩保育所運動会



茂岩保育所で運動会が行われました。保護者らの歓声のなか、子どもたちは練習の成果を発揮し、競技を楽しんで参加しました。

7/18 町長杯パークゴルフ大会



豊頃町長杯パークゴルフ大会（豊頃町パークゴルフ協会主催 島守会長）が茂岩山パークゴルフ場で行われました。参加者は21名で、晴れ渡った青空のもと、積極的にプレイを楽しんでいました。

7/19 消防救助技術大会で全国大会出場



豊頃消防署の古田消防士と歌住消防士が第50回全道消防救助技術訓練指導会において優秀な成績を収め、このうち古田消防士が8月に開催される第50回全国消防救助技術大会（東京都）に出場することを按田町長へ報告しました。按田町長は「練習を重ね努力された結果だと思う。全国大会に向けて頑張ってください」と激励しました。

7/19 各小学校で様々な授業が展開



19日、天津小で行われた英語の授業の様子

7月8日に天津小学校で総務課危機対策係から豊頃町の防災について授業が行われたほか、8日、14日において町の図書館司書による読書感想文の書き方の授業が両小学校で行われました。また19日には、町の英語指導助手がウェブ会議システムを通じて両小学校をつなぎ授業を行うなど、児童は様々な授業を体験する7月となりました。

6/30 豊頃ライオンズクラブが少年団活動へ助成金



豊頃ライオンズクラブ（石田哲郎会長）が、豊頃町スポーツ少年団本部（林俊則本部長）に助成金を贈りました。松井幹事から「青少年の健全育成に役立ててください」と助成金を林本部長に手渡され、受け取った林本部長は「子どもたちの活動に活用させていただきます」と感謝を伝えました。

7/3 十弗駅前ビアガーデン開催



十弗駅前ビアショップオガサワラ（小笠原玄記代表）主催のビアガーデンが開催されました。同店で販売しているクラフトビールのほか清水町から来町したクラフトビール専門のキッチンカーを目当てに町内外から訪れた参加者で賑わいました。小笠原さんは「今後も自分も楽しめる範囲でできれば、次回はメニューを増やして開催したい」と話していました。

7/3 豊頃地域が旗の波で安全運転を呼びかけ



豊頃町商工会豊頃支部（相澤喜幸支部長）と豊頃地域づくり協議会が「旗の波作戦」を豊頃分遣所前の国道38号線沿いで行いました。参加者は地域住民を含めた16名で、相澤支部長は「水分補給を十分に、安全運転を呼びかけましょう」と挨拶。道行く車両に「旗の波」で安全運転を呼びかけました。

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより